

令和6年7月17日(水)

令和6年度第1回長野市学校給食センター等運営審議会資料

長野市における学校給食の概要について

長野市教育委員会事務局 保健給食課



フォロワー8,000人突破!



Instagramやっています

■ 学校給食の目標(学校給食法 第2条)

- 一 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- 二 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- 三 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- 四 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 五 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 六 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- 七 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。



■ 教育としての学校給食

- 一 児童・生徒の心身にわたる健全な発達と、食事マナー、より良い食習慣の習得等を目的に、教育の一環として学校給食を実施する。
- 二 献立作成や食材の発注などを工夫しながら、地産地消の拡大・推進を図るとともに学校訪問等における食育の充実を図る。

施設の概要

(1) 学校給食センター

センター方式: 複数の学校の給食を一括して調理し、給食時間までに配送する方式

区 分	第一学校給食センター	第二学校給食センター	第四学校給食センター
外 観			
所 在 地	〒381-2206 青木島町綱島763-84	〒388-8002 篠ノ井東福寺2362-1	〒381-0011 大字村山355-1
開 設 年 月 日	S41.2.1開設 (R2.4.1現地改築)	S45.4.2開設 (H15.4.1改築)	H29.4.1開設
構 造	鉄骨造2階建	鉄骨造一部2階建	鉄骨造2階建
敷 地 面 積 (m ²)	6,827	9,318	20,188
セ ン タ ー 建 物 面 積 (m ²)	4,804.39	2,994.82	6,529.82
そ の 他 施 設 面 積 (m ²)	50.40	306.66	84,18
方 式	ドライ施設	ドライ施設	ドライ施設

(2)学校給食共同調理場



親子方式:調理場を持つ学校(親)が調理場を持たない学校(子)の給食調理も行い、給食時間までに配送する方式。長野市の場合、小学校と中学校で親子となっている。※表中調理場が併設されているほうが親

区 分	戸 隠	鬼 無 里	大 岡	信州新町	中 条
所 在 地	〒381-4102 戸隠豊岡2960	〒381-4301 鬼無里77	〒381-2703 大岡乙304-1	〒381-2405 信州新町新町 630-1	〒381-3203 中条2770
開 設 年 月 日	S54.3.22開設	S56.4.3開設	S53.12.1開設	S55.2開設 (H21.8現地改修)	S52.4.1開設
構 造	鉄骨造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
調 理 場 面 積 (m ²)	273.85	250.00	136.64	137.00	131.85
方 式	ウエット施設 (ドライ運用)	ウエット施設 (ドライ運用)	ウエット施設 (ドライ運用)	ウエット施設 (ドライ運用)	ウエット施設 (ドライ運用)

配送校一覧 (R6.5.1現在)



● 給食センター ×3 ▲ 共同調理場 ×5

第四学校給食センター

小学校 加茂 古牧 緑ヶ丘 吉田 湯谷 大豆島 朝陽 柳原 長沼
古里 若槻 徳間 浅川 芋井 綿内 川田 保科 豊野西
豊野東 サミットアカデミーエレメンタリースクール長野(20校)
中学校 東部 西部 三陽 東北 北部 若穂 豊野
市立長野 サミットアカデミーセカンダリースクール(9校)

第一学校給食センター

小学校 城山 鍋屋田 山王 芹田 三輪 裾花 城東 南部 安茂里
松ヶ丘 青木島 下氷鉤 三本柳 真島 七二会
(15校)
中学校 柳町 櫻ヶ岡 裾花 犀陵 更北(5校)
教育支援センター SaSaLAND

第二学校給食センター

小学校 通明 篠ノ井東 篠ノ井西 共和 信里 塩崎 松代 清野
西条 豊栄 東条 寺尾 昭和 川中島(14校)
中学校 篠ノ井東 篠ノ井西 松代 川中島 広徳(5校)

完全給食実施状況



完全給食:給食内容がパン又は米飯(これらに準ずる小麦粉食品・米加工品・その他の食品を含む)、ミルク及びおかずである給食

(令和6年5月1日現在)

区分	学校数(校)	児童生徒数(人)	完全給食実施状況		完全給食実施率(%)
			学校数(校)	児童生徒数(人)	
小学校	53	16,726	53	16,726	100
中学校	23	8,609	23	8,609	100
合計	76	25,335	76	25,335	100

アレルギー対応食の提供



除去食:通常の献立の材料から、アレルギーのみを除去し調理した食事。対応食専用の調理室で調理する。アレルギーの代わりに別の食材を用いる代替食とは異なる。

食物アレルギーをもつ児童生徒を対象に、従来の共同調理場での対応に加え、平成29年度から第二、第四学校給食センターでの卵と乳・乳製品の除去食の提供を開始した。令和2年10月からは第一学校給食センターでの除去食の提供も開始し、市内全域でアレルギー対応食の提供を行っている。

(令和6年3月31日現在)

区分	第一学校給食センター		第二学校給食センター		第四学校給食センター	
	小学校(人)	中学校(人)	小学校(人)	中学校(人)	小学校(人)	中学校(人)
卵	23	0	22	6	15	3
乳・乳製品	11	1	18	5	14	3
対象者数	32	1	33	8	28	5

※卵と乳・乳製品両方の対象となる児童生徒がいるため、それぞれの合計と対象者数は一致しない。

施設別給食数



(令和6年5月1日現在)

区 分	小 学 校		中 学 校		合 計	
	学校数	1日の給食数	学校数	1日の給食数	学校数	1日の給食数
第 一	15	6,165	5	2,829	20	8,994
第 二	14	4,544	5	2,806	19	7,350
第 四	20	7,431	9	3,443	29	10,874
戸 隠	1	94	1	50	2	144
鬼 無 里	1	26	1	19	2	45
大 岡	1	17	1	23	2	40
信 州 新 町	1	85	1	53	2	138
中 条	1	36	1	30	2	66
合 計	54	18,398	24	9,253	78	27,651

※教職員を含み、センター・調理場職員を含まない

給 食 費



(令和6年4月1日現在)

区 分		1食当たりの給食費(円)	年間平均給食日数(日)
小学校	低学年(1~3年)	302	200
	高学年(4~6年)	323	
中学校		365	200

※1食当たりの給食費には、公費負担額27円を含む。

給食費の推移(1食あたり)



(1) 学校給食センター

単位:円

		平5~6	7~9	10~17	18~20	21~25	26~30	令和元~5	6~
小学校	低学年	210	220	232	237	252	260	275	302
	高学年	230	240	253	258	273	281	296	323
中学校		270	280	294	299	314	323	338	365

(2) 戸隠学校給食共同調理場

単位:円

		平9	10	11~17	18~20	21~25	26~30	令和元~5	6~
小学校	低学年	233	237	245	245	255	263	275	302
	高学年	243	247	255	260	270	278	296	323
中学校		265	269	280	285	300	309	338	365

(3) 鬼無里学校給食共同調理場

単位:円

		平9~10	11~13	14~20	21~25	26~30	令和元~5	6~
小学校	低学年	225	235	245	255	263	275	302
	高学年	240	250	260	270	278	296	323
中学校		265	280	290	300	309	338	365

(4)大岡学校給食共同調理場

単位:円

		平11~12	13	14~17	18~20	21~25	26~30	令和元~5	6~
小学校	低学年	233	236	240	245	255	263	275	302
	高学年	245	248	250	255	270	278	296	323
中学校		275	280	287	290	300	309	338	365

(5)信州新町学校給食共同調理場

単位:円

		平11~17	18	19	20~21	22~25	26~30	令和元~5	6~
小学校	低学年	255	255	260	275	270	275	275	302
	280					290	296	323	
中学校		270	280	280	300	300	321	338	365

(6)中条学校給食共同調理場

		~平10	11~13	14~16	17~19	20~25	26~30	令和元~5	6~
小学校	低学年	210	220	230	240	250	263	275	302
	高学年	230	240	250	260	270	278	296	323
中学校		260	270	280	290	300	309	338	365

調理施設職員構成



(令和6年5月1日現在)

施設		第 一	第 二	第 四	戸 隠	鬼 無 里	大 岡	信州新町	中 条	合 計
正規	所 長	1	1	1	1※1	1※1	1※1	1※1	1※1	8
	事 務	2	1	2	0	0	0	0	0	5
	栄 養 士 (県 費)	3	3	3	1	1	1	1	1	14
	栄 養 士 (市 費)	2	1	1	0	0	0	0	0	4
	調 理 員	23	0※2	27	0	0	0	0	0	50
	小 計	31	6	34	2	2	2	2	2	81
(県 臨 時 的 任 用 職 員 含 む) 会 計 年 度 任 用 職 員	事 務	1	2	1	0	0	0	0	0	4
	栄 養 士 (県 費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	栄 養 士 (市 費)	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	調 理 員	39	0	45	4	3	3	4	3	101
	小 計	39	2	47	4	3	3	4	3	106
合 計	71	8	81	6	5	5	6	5	187	

※1 戸隠・鬼無里・大岡・信州新町・中条の所長は学校長兼務

※2 第二学校給食センターは、調理業務等を民間委託(55名)している

審議会等



(1) 長野市学校給食センター等運営審議会(市条例による審議会)

担当事務	教育委員会の諮問に応じ、学校給食センター及び学校給食共同調理場の運営に関する事項について調査及び審議すること。
任期	2年
構成	25人以内 学識経験者、PTA関係者、学校長、学校医、学校歯科医 学校薬剤師、行政機関、公募委員

※各調理場の会計監査も、運営審議会の委員から選出された監査員が行います。

(2) 長野市学校給食センター等運営委員会(給食施設ごと)

目的	学校と給食施設との連携を密にして、学校給食の円滑な運営を図る。
構成	各学校からの正副委員
会議	定例会月1回(ただし、8月は休会)



給食の内容

- ① 主食(米飯、パン、ソフト麺)
- ② 牛乳
- ③ おかず(煮物、焼物、揚げ物、汁物、和え物、果物など)



主食の提供状況

(1) 第一・第二・第四学校給食センター、信州新町・中条学校給食共同調理場

米飯:週3日 パン:週2日 ソフト麺:6~9月を除いてパンの代わりに隔週1日

(2) 戸隠・鬼無里・大岡学校給食共同調理場

米飯:週4日 パン:週1日

献立



各調理施設の栄養士が原案を作成し、毎月の運営委員会に諮り決定する(2か月前に原案作成、1か月前の運営委員会に諮る)。

(1)第一学校給食センター:3コース(計20校)

小1 コース 城山 三輪 裾花 城東 南部 下氷鉦 真島 七二会(8校)

小2 コース 鍋屋田 山王 芹田 安茂里 松ヶ丘 青木島 三本柳(7校)

中学コース 柳町 櫻ヶ岡 裾花 犀陵 更北(5校)

(2)第二学校給食センター:2コース(計19校)

小学コース 通明 篠ノ井東 篠ノ井西 共和 信里 塩崎 松代 清野 西条 豊栄 東条 寺尾 昭和 川中島 (14校)

中学コース 篠ノ井東 篠ノ井西 松代 川中島 広徳(5校)

(3)第四学校給食センター:3コース(計29校)

小1 コース 芋井 柳原 若槻 古里 大豆島 浅川 徳間 緑ヶ丘 サミットアカデミーエレメンタリースクール長野 (9校)

小2 コース 湯谷 加茂 長沼 吉田 古牧 川田 綿内 保科 朝陽 豊野西 豊野東(11校)

中学コース 西部 東部 北部 東北 三陽 若穂 豊野 市立長野 サミットアカデミーエレメンタリースクール長野 (9校)

(4)戸隠・鬼無里・大岡・信州新町・中条学校給食共同調理場

各調理場とも1コース(各小学校・中学校)

米飯の調理方法

	第 一 第	第 二 第	第 四 戸	隠 鬼 無 里	大 岡	信 州 新 町	中 条	
炊 飯	委 託	委 託	委 託	自 炊	自 炊	自 炊	委 託	自 炊

※北信産のお米を使用 ※麦5%混入

副食の配送及び回収方法

(令和6年5月1日現在)

区 分		配 送 方 法	車 両 台 数	配 送 車 両 の 所 有 者
セ ン タ ー	第 一	委 託	11台	配送事業者所有
	第 二	委 託	8台	配送事業者所有
	第 四	委 託	15台	配送事業者所有
共 同 調 理 場	戸 隠	直営(庁務員)	1台	市所有(庁用車)
	鬼 無 里	-	-	-
	大 岡	-	-	-
	信 州 新 町	直営(配送職員)	1台	リース事業者所有(庁用車)
	中 条	直営(庁務員)	1台	リース事業者所有(庁用車)

主食の量



(1) 第一、第二、第四学校給食センター

区 分		米飯	パン(小麦粉)	ソフト麺(小麦粉)
小学校	低学年(1・2年)	60g	60g	80g
	中学年(3・4年)	70g	3年 60g 4年 70g	3年 80g 4年 90g
	高学年(5・6年)	90g	70g	90g
中学校		100g	80g	110g

(2) 戸隠学校給食共同調理場

区 分		米飯	パン(小麦粉)
小学校	低学年 (1・2年)	1年60g 2年70g	60g
	中学年 (3・4年)	80g	3年60g 4年70g
	高学年 (5・6年)	90g	70g
中学校		100g	80g

(3) 鬼無里学校給食共同調理場

区 分		米飯	パン(小麦粉)
小学校	低学年 (1・2年)	70g	60g
	中学年 (3・4年)	80g	3年60g 4年70g
	高学年 (5・6年)	90g	70g
中学校		100g	80g

(4)大岡学校給食共同調理場

区 分		米飯	パン(小麦粉)
小学校	低学年(1・2年)	60g	50g
	中学年(3・4年)	3年65g 4年75g	60g
	高学年(5・6年)	5年85g 6年90g	70g
中学校		100g	80g



(5)信州新町学校給食共同調理場

区 分		米飯	パン(小麦粉)	ソフト麺(小麦粉)
小学校	低学年(1・2年)	60g	50g	80g
	中学年(3・4年)	70g	60g	3年 80g 4年 90g
	高学年(5・6年)	80g	70g	90g
中学校		100g	80g	110g

(6)中条学校給食共同調理場

区 分		米飯	パン(小麦粉)	ソフト麺(小麦粉)
小学校	低学年(1・2年)	55g	50g	80g
	中学年(3・4年)	65g	60g	3年 80g 4年 90g
	高学年(5・6年)	85g	70g	90g
中学校		1・2年95g 3年100g	80g	110g

学校給食摂取基準(児童・生徒1人1回当たりの平均主要栄養量の基準)

区 分	1日の必要量に対する比率	低学年 6～7歳	中学年 8～9歳	高学年 10～11歳	中学校 12～14歳
エネルギー (kcal)	33%	530	650	780	830
たんぱく質 (%)		学校給食による摂取エネルギー全体の13～20%			
脂質 (%)		学校給食による摂取エネルギー全体の20～30%			
ナトリウム(食塩相当量) (g)	33%未満	1.5未満	2未満	2未満	2.5未満
カルシウム (mg)	50%	290	350	360	450
鉄 (mg)	40%	2	3	3.5	4.5
ビタミンA (μgRAE)	40%	160	200	240	300
ビタミンB1 (mg)	40%	0.3	0.4	0.5	0.5
ビタミンB2 (mg)	40%	0.4	0.4	0.5	0.6
ビタミンC (mg)	33%	20	25	30	35
食物繊維 (g)	40%以上	4以上	4.5以上	5以上	7以上
マグネシウム (mg)	33% (中学校 : 40%)	40	50	70	120
亜鉛 (mg)	33%	2	2	2	3

運営経費

令和6年度当初予算(単位:千円)

区 分		職員人件費	管理運営費	維持修繕費	施設改修(建設)費	計
職員人件費		474,361				474,361
第 一	給食センター		333,473			333,473
第 二			381,953		7,749	389,702
第 四			434,909			434,909
戸 隠	共同調理場		16,340			16,340
鬼 無 里			8,553			8,553
大 岡			9,639			9,639
信州新町			14,452			14,452
中 条			9,821			9,821
給食共同調理場維持修繕				630		630
給食衛生管理			149,394			149,394
合 計		474,361	1,362,634	630	7,749	1,845,374

ゴミ排出量の推移

年 度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総排出量(kg)	257,789	233,035	242,312	234,632	185,924	212,047	221,352	247,626